



# こころとくらしの相談会

ひとりで悩まないで、  
相談してみませんか？



こころとくらしの相談会では、専門相談員が複数で相談をお受けします  
ひとりで悩まないで相談してみませんか？

## 【こころの健康の相談】

精神保健福祉士・心理士・社会福祉士が相談をお受けします。

- 不安が強い、気分の落ち込みが続く
- 体がだるい、眠れないことが増えた
- ご家族がストレスを抱えて心配
- 新型コロナウイルスに感染するのが怖い 等

## 【法律等に関する相談】

弁護士・司法書士・生活再建相談員が相談をお受けします。

- 借金が返せない、多重債務を抱えている
- 生活が苦しい
- 離婚したいが、今後の生活が不安 等

## 【死別の悲しみに関する相談】

社会福祉士・僧侶・自死遺族支援スタッフが相談をお受けします。

- 身近な方が亡くなり、生き方がわからない
- 悲しみ、つらさ、寂しさ 等



- ◆事前にお電話で相談内容をお聞きして、当日、対応する専門相談員を配置します。
- ◆相談時間は50分です。
- ※新型コロナウイルス感染のまん延防止のため、当日、健康チェック（検温等）を行います。倦怠感・発熱等の体調不調がある場合、ご利用できません。予めご了承ください。
- ※新型コロナウイルス感染の状況によっては、開催を中止する場合があります。



日時：令和2年9月27日（日） 11時00分～15時20分

会場：逗子市役所 5階（逗子市逗子5丁目2番16号）

定員：12人（組） 相談無料 秘密厳守

## 要予約

【申込み】神奈川県精神保健福祉センター 相談課まで

電話：045-821-8822(代) FAX：045-821-1711

# お申し込み方法

9月23日(水)までに次の方法でお申し込みください

① 電話：045-821-8822(代) (受付時間 平日8時30分～17時15分まで)

② FAX：045-821-1711 (神奈川県精神保健福祉センター 相談課 宛)

FAXでお申し込みの際には、次の記載欄に参加者氏名、電話番号を必ずご記入の上、送信してください。(ご提供いただいた個人情報は、「こころとくらしの相談会」の管理運営のみに使用いたします)

## 〇「こころとくらしの相談会」申込み

参加者氏名	ふりがな	電話番号	※よろしければお住まいの市町村をご記入ください。
相談希望時間 (〇をしてください)	11時00分～	13時00分～	14時20分～
※相談時間は50分です。 ※相談内容については、事前に確認のご連絡をいたしますので、必ず電話番号をご記入ください。			

## 会場案内

### 【会場】

逗子市役所 5階  
(逗子市逗子5丁目2番16号)

### 【アクセス】

JR横須賀線「逗子駅」から徒歩3分程度  
京浜急行「逗子・葉山駅」から徒歩1分程度

～公共交通機関をご利用ください～



### いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

国の自殺者数は平成24年、15年ぶりに3万人を下回り、減少傾向にあります。令和元年20,169人、毎日およそ55人、約26分に1人が自殺で亡くなっています。

神奈川県では、平成19年から自殺対策に取り組み、各地域で普及啓発を行ってきました。平成21年、「こころの健康、生きる」をテーマに地域の行政(鎌倉市、逗子市、葉山町)と民間の機関(地域生活サポートセンターとらいむ、鎌倉市社会福祉協議会、逗子市社会福祉協議会、葉山町社会福祉協議会)、神奈川県(鎌倉保健福祉事務所)が連携し、「いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会」を立ち上げました。

自殺予防の講演会やキャンペーン活動に取り組み、命の大切さに理解を深め、自殺や精神疾患に対する正しい知識を普及することにより、互いにささえあえるような地域づくりを目指しています。

## かながわ自殺対策会議

自殺対策推進のため、様々な関係機関や民間団体、行政機関で構成された会議で、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市が構成機関として関わっています。

## 『気づいてください！体と心の限界サイン』

九都県市「自殺対策キャンペーン」統一標語(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市)